

一定証伏御書

弘安三年

五九歳

一定と証^{しょうぶく}伏せられ候ひしかば、其の後の智人かずをしらず候へども、今に四百歳が
間さで候なり。かるがゆへに今に日本国の寺々一万余、三千余の社々、四十九億九万四
千八百二十八人の一切衆生、皆彼の三大師の御弟子となりて、法華最第一の経文、最第
二最第三とを^下とされて候なり。されども始めは失^{とが}なきやうにて候へども、滴^{つゆ}つもりて大
海となり、ち^塵りつもて大山となる。